

国際日本学部 2023 年度夏期 海外ボランティア・プログラム

参加報告書（インドネシア・ブディールフル大学）

① 本プログラム参加のきっかけ・目的について（200 字以上）

もともと国際協力に興味があったため、東南アジアで海外ボランティアができると知り、参加しました。また日本と異なる価値観を知りたいと思い、日本文化を教えることで新たな視点を得ることが出来るのではないかと考えました。それと同時にインドネシアで主に信仰されているイスラム教について詳しく知りたいたと考えました。現在首都ジャカルタは急速に発展していて、都市人口は東京に次いで世界第二位です。そのような開発真っ最中のジャカルタはどのような様子なのか、首都周辺との差など開発面でも興味がありました。

② プログラム内容について（各項目 200 字以上）

1. ボランティア活動・ワークショップについて

現地の高校生が大学を訪れて日本文化を体験するワークショップを 2 日間行いました。私たちは浴衣を着て書道やカタカナの授業、たこ焼き作りなどを行いました。高校生たちは高校で日本語を学んでいるため簡単な自己紹介は出来ていました。そのため日本語の授業では日本のスラングなどを教え、楽しく交流することが出来ました。また日本のポップカルチャーにも詳しく、日本の音楽やアニメなどの話で盛り上がりました。中学校を訪問した際にはたこ焼きづくりの他に折り紙を教えました。インドネシアで人気な猫や紙飛行機、手裏剣などを教えました。また週に一度のクッキングクラスではバディとインドネシア料理を作り、お弁当につめ大学前で配りました。インドネシア料理がどのように作られているかが分かり、面白かったです。最終回では自分たちの好きな日本料理を作りました。

2. 授業（インドネシアの歴史や文化、インドネシア語）について

インドネシア語の授業では大学の先生が日常会話を教えてくれました。インドネシア語は英語よりも簡単で、発音も巻き舌を頻繁に使うため、とても面白く楽しい授業でした。また博物館を見学する日もあり、一緒に周ったバディがインドネシアの歴史について教えてくれました。そこでインドネシアの伝統的なバティックを作る体験も出来ました。別日には Taman Mini という、数あるインドネシアの島々をエリア別に再現した大きな公園のような施設にも訪れました。

3. フィールドトリップ（バンドンツアー）について

ジャカルタから車で 2、3 時間のバンドンで一泊二日の小旅行に行きました。バンドンはジャカルタとは違い、現地の人でいうと避暑地のような場所です。宿泊したホテルも快適でリラックスして過ごすことが出来ました。夜にバディや先生たちと出かけて、バンドンの仮装イベントを見ました。日本のハロウィンのような雰囲気でも本格的に仮装した人がチップを稼ぐため脅かしてきます。日本では体験できない異質な雰囲気でもとても楽しかったです。また道のいたるところに置いてある大きな絵がとても綺麗でした。二日目にはインドネシアの伝統的な楽器を体験し、子供たちとダンスをするなどとても楽しかったです。

③ 本プログラムを終えての学習成果・感想（200 字以上）

このプログラムでは日本ではできない沢山の経験をしました。特に印象に残っているのはインドネシアの人々の寛容さです。教室にくつろげるスペースがあり、教授の家でパーティーをするなど日本とは大きく雰囲気異なっていました。スケジュールも大雑把で時間の経過が緩やかに感じました。バディは想像以上に優しく、私たちをいつも助けてくれました。文化交流では日本のポップカルチャーはインドネシアの学生の方が詳しく、驚きました。このように日本では気づけなかった、海外から見た日本文化を知ることが出来ました。

④ 現地での生活等について（今後参加する学生へのアドバイス含む）

1. 滞在先の治安・キャンパス・施設について

寮での生活は快適とは言えません。ゴミブリは絶対に出ます。毎日掃除の人が来てくれますが、共同スペースのみです。ウォーターサーバーはあります。水のストックを入れ替えるのは大変ですが頑張ってください。何か困ったことがあったら先生やバディに言いましょ。キャンパスは比較的綺麗です。

2. 食事について

朝と昼は大学側が用意してくれます。とにかくオイリーです。一週間後には油で胃がやられました。インドネシアの主食は米なので、日本から持ってくる必要はありません。むしろパンが食べたくなりました。パイヤという日本の食品が置いてあるスーパーもあるので現地で調達することも可能です。

3. 交通手段について

寮から大学までは専用のバスで迎えに来てくれます。約 15 分程です。寮からピックアップする時間は一定ではないので、前日に先生に聞くようにしてください。

4. 通信環境について

寮には Wi-Fi がありますが、ルーターに近い部屋でないとながりません。

5. 買い物事情について

近くのスーパーまで徒歩 10 分程なのでそこで夜ご飯などを買いました。また活動終わりやフリーデーにモールに行けるのでそこでお土産や服などを購入しました。

6. 医療事情について

一度病院に行きましたが、特に問題なく、英語は通じます。日本人の医者がある病院もあるそうです。胃腸薬、整腸剤、ビタミン剤を持っていくことをお勧めします。

7. その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。

大学のランドリーは一度洗濯物を出したら 3 日後に帰ってくると言われたので、寮の近くのランドリーやモールのランドリーを利用しました。ファブリーズを持っていくことをお勧めします。

以上